

施設理念『キリストの愛を原点に全人的ケアを目指します』



社会福祉法人 救世軍社会事業団 ブース記念老人保健施設グレイス

グレイス新聞

【2022年度 夏号(2022/10/15)】

ブース記念老人保健施設グレイス 開設27周年
ブース記念ケアマネジメントセンター和田 開設22周年
ブース記念訪問介護ステーション ルツ・ナオミ 開設22周年



10月3日がグレイスの創立記念日になります。

コロナ禍でこの2年は、永年勤続の感謝状をお渡しするだけでしたが、3年ぶりに正式な形で記念を祝う事ができました。今回は、永年勤続感謝状を12名の方にお渡ししました。

(勤続20年2名、勤続15年2名、勤続5年8名) (写真参照)

お祝いに管理栄養士がパイを焼いて、出席者に配りました。

28年目に入りますので、思いを新たにして、更に地域の高齢者福祉の働きに取り組んで行ければと職員一同願っております。今後とも よろしくお願い致します。



グレイスでは今年度の目標にSDGsへの取り組みを入れています。各部署でも工夫しておりますが、今回施設内にある2台の自動販売機を募金型自販機に致しました。飲み物を購入する事で製造会社、自販機業者、グレイスの3者で一定の金額を希望する団体に送金するというシステムです。(写真参照)



栄養科より

長年使用してきた温冷配膳車を新しく入れ替えました。厨房から利用者のおられるフロアまで食事を運ぶ物です。温かい食べ物は保温を、冷たい食べ物は冷たいまま提供できる配膳車です。1台で保温と保冷が可能です。



グレイスコロナ対応報告

コロナ禍が3年目に入り、第7波BA5が猛威を振るっていた時期、7/26~8/12までコロナ陽性：利用者12名、職員9名でした。主に3階の利用者が多かったので、感染している部分と感染していない部分を分ける為に事前に準備しておいたゾーニングのビニールカーテンを設置してエリアを分けることで感染拡大を抑える事ができました。(写真参照)

ただこの期間、新型コロナウイルス感染症発生時における業務継続計画(BCP)対応にしたので、他部署からの応援等で何とか業務を継続できました。実際に経験をして、不備な点、改善が必要な点がありましたので、改めました。

職種、立場を超えて入所中の利用者の安全・安心を確保する事の大切さを考える時でありました。この期間、ご家族、他事業所の皆さまにご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。



共済会園芸部報告：職員有志が活動して、グレイス屋上で収穫した野菜です。



今年はサントリーの「若採りグリーンホルン」という珍しいピーマンを植えました。

今年も沢山野菜が収穫
できました!!!

今後の予定

10月中旬頃から「にんにく」「チューリップ」等植える予定です。
お楽しみに・・・

2022年 救世軍の標語 「わたしたちを救われる神」

『主にのみ、わたしは望みをおいていた。主は耳を傾けて、叫びを聞いてくださった。滅びの穴、泥沼からわたしを引き上げ わたしの足を岩の上に立たせ しっかりと歩ませ わたしの口に新しい歌を わたしたちの神への賛美を授けてくださった。人はこそって主を仰ぎ見 主を畏れ敬い、主に依り頼む。』

詩編 40 編 2 節~4 節

